

ほけんだより

太陽の子保育園 平成17年4月



入園・進級
おめでとう
ございます。

新入園児、継続児ともに、新しい環境や生活が始まり、緊張したり、不安があったり、心身に疲れやすい時期です。熱が出たり、食欲が落ちたり、寝付きが悪くなったりすることがあります。睡眠と栄養を十分にとり、その日の疲れは、その日のうちに取るようにしましょう。

元気で楽しい園生活がおくれるように
生活のリズムを整え

健康な身体をつくりましょう

基本的な生活習慣を身につけましょう

- ・早寝。早起きをしましょう。
- ・朝食をしっかり食べましょう。
- ・朝、登園前にトイレに行きましょう。

【お願い】

- ・園で発熱した時、様子がおかしいという時は連絡をします。症状によっては、お迎えをお願いします。
- ・園では、原則として薬は預かりません。
- ・病気などで休む時は、必ずご連絡下さい。
- ・伝染性の病気が治って登園する時は、医師の証明書が必要です。忘れずに持ってきて下さい。(用紙は園に用意してあります)



こんな時のために.....

両親とも休めない、でも子どもも集団生活は無理という時のために、手だてをを考えておきましょう。特に、低年齢、低月齢であればあるほど、病気になる回数も多くなります。どうしても仕事を休めないという場合のために、良き協力者をさがしておくことも大切なことです。

予防接種を受け忘れていませんか？

予防接種カレンダー 【 】内は望ましい接種時期

BCG	生後6か月未満までに1回接種。【生後6か月未満】
ポリオ(生)	生後3～90か月未満【生後3～18か月】6週以上の間隔を置いて2回
ジフテリア(D) 百日せき(P) 破傷風(T) 混合ワクチン(DPT)	1期→DPTで生後3～90か月未満 1期初回:3～8週間隔で3回【生後3～12か月】 2期→DTで11、12歳【11歳】 1期追加:初回終了後6か月以上後【12～18か月後】に1回 通常、1期はDPTワクチンを接種。百日せきにかかったことが明確な場合はDTワクチンを接種。
麻疹(はしか)	生後12～90か月未満【生後12～15か月】麻疹(はしか)の予防接種は、1歳になったらできるだけ早く受けよう。保育園など集団生活に入る子は早めに医師に相談を
風しん(三日はしか)	生後12～90か月未満【生後12～36か月】
日本脳炎	1期→生後6～90か月未満 1期初回:1～4週間隔で2回【3歳】 1期追加:初回終了後おおむね1年後【4歳】 2期→9歳～13歳未満【9歳】 3期→14歳、15歳【14歳】
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	生後12か月以降 保育所など集団生活に入る子は早めに医師に相談を。1回接種。
水痘(水ぼうそう)	生後12か月以降 保育所など集団生活に入る子は早めに医師に相談を。1回接種。
インフルエンザ	インフルエンザの重症化を避けたい小児、高齢者、慢性疾患患者が受けるなど。2回接種。
B型肝炎	母子感染予防には生後2か月から、その他医療関係者など感染ハイリスク者が受ける。3回接種。

は法律で定められている期間、望ましい期間です。↑で接種時期の例を示しましたので、スケジュールづくりの参考にしてください。 は任意接種の期間です。

子どもを重い病気から守るために

子どもを重い病気から守るためにも、集団感染を防ぐためにも、積極的に予防接種を受けましょう。予防接種はワクチンからだに入れて免疫をつけることです。国が「勤める」「定期接種」は、決められた期間内であれば、公費で受けることができます。

受けそこなったときは...

体調不良などで受けそこなったとき、定められた年齢から遅れても予防接種を受けることは可能です。効果にも違いはありません。ただし、定期接種の指定期間を過ぎた場合は自費になります。

ポリオやDPT(三種混合)などの複数回接種するワクチンで、2回目以降を受けそこなった場合、ポリオは6週間以上あいていればいつ受けても構いません。DPTは8週間以上あいてしまってもとりあえず続けて接種することをおすすめします。6か月以上あいてしまった場合は医師とよく相談してください。

何種類も受けそこなっている場合は、優先すべき予防接種の種類やほかの予防接種との間隔について、医師とよく相談して接種してください。また、1歳を迎えていたらなるべく早く麻疹の予防接種を受けましょう。



保護者の方へ
お知らせです

春の健康診断

4月13日(水)

15:00～

休まないでね!

